R5.7.21

夏季休業前　全校集会　校長の話

尋常ではない暑さが続く中、大掃除、ご苦労様でした。今回は学校をきれいにしたいという思いで生徒会が企画してくれて、いつもと違う大掃除になり、とてもうれしく感じています。大磯高校を訪れる人は「古いけれど丁寧に使われている校舎ですね」と言ってくれます。清潔で快適な空間になると気持ちいいものです。定期的な清掃、ゴミを溜めないなど、「きれい」を心掛けていきましょう。

さて、いよいよ明日から夏休みです。コロナが５類に移行して２か月たちました。幸い、大磯高校では感染が拡大することもなく、６月の体育祭、そして昨日まで大いに盛り上がった球技会と楽しい行事を無事に行うことができました。部活動でもみんなの力が発揮され、それぞれ成果を上げましたね。これから大会に向けて教科練習や合宿など、忙しくなる部活動が多いと思います。文化祭の準備も８月後半からは本格的になるでしょう。熱中症の予防に努めてそれぞれ活躍してください。

さて、夏休みに入るにあたり、２つお話します。

まず、学習です。

みなさんは、この３年、コロナの影響を受けながら、本来の学校生活とは異なる過ごし方をせざるを得ませんでした。しかし、コロナの５類への移行に伴い、本来の高校生活がスピード感を持って走りだしました。ここまでのみなさんの手応えはいかがでしょうか。

夏休みに入るとすぐに全員、三者面談があります。３年生は進路決定、１・２年生は来年度の選択科目の話題が中心となりますが、そこできびしい現実を言い渡される人たちが少なからずいると思います。心当たりのある人がいるのではないでしょうか。

まず、この約４か月の生活リズムを振り返ってみてください。決まった時間に起床し、大慌てせず遅刻することもなく、登校できたでしょうか。毎日決まった時間に登校して新たな知識を獲得し、クラスメイトと協働して学ぶことで、わからないことがわかるようになる。学校とはそういう場所です。知的訓練の場所です。苦手科目、だれにでもあるでしょう。でも今、それに取り組まなくてはならないのです。誰もが通る道です。私が一番苦手だったのは物理でした。何とか次のテストはがんばらなくては…と思い、得意な友達に教えてもらいました。今まで到底取れなかった点数がとれたことを今でも覚えています。何とかできる、あんまり「苦手、苦手」と思いこまないようにしようと思いました。

大事なことは、絶対にあきらめないということです。「自ら限界を設定することなく、高い目標を持ち続けなさい。」と、４月当初、始業式・入学式でみなさんにお話ししました。４か月近く経ったわけですが、今、この気持ちをキープできているでしょうか。できていないな、と思った人は、気持ちを立て直してみてください。

苦手だなんて決めつけず、あきらめずに取り組むことです。夏休みという時間を有効に使って、気持ちをリセットし、新たなことに挑戦し、新しい知識を獲得してください。そうしていく中で好きなものが見つかり、探究のヒント、進路に

つながるヒントも見つかるかもしれません。１・２年生はこの夏休み、科目選択について真剣に考えてください。３年生は「正念場」「天王山」の夏休みです。それぞれ充実した時間にしてください。

２つ目、命を守ることについてお話します。

今日は津波想定の避難訓練が行われましたが、地震はいつ起こるかわかりません。まずはみなさん一人ひとりが自分で自分の命を守り、何としても生きてください。家族や大切な人たちとの連絡方法や落ち合う場所なども決めておきましょう。

神奈川県は海や山の自然に恵まれ、災害の少ない大変幸せな土地だとつくづく思うのですが、毎年のように大雨によって土砂災害など甚大な被害をこうむっている地域が、日本のあちこちにあります。異常気象に拍車がかかってきているのは確かだと思います。とにかく暑さも異常です。私が子どもの頃は「熱中症」などありませんでしたが、みなさんはまず、この夏の暑さ対策、熱中症予防に努めてください。十分な睡眠、食事をとって健康を損なわないように過ごしてください。

そして、実はまだまだ油断できないのがコロナです。幸い、大磯高校では、今年度に入ってから感染が大きく広がってしまうような状況はありませんでした。体調が悪いと感じた時には、部活動等の参加を含めた外出を控え、自宅で休養し、必要に応じて医療機関を受診してください。

事故にも十分気を付けてください。水難事故や交通事故に遭わないよう、慎重な行動を心掛けてください。特に心配なのが自転車による事故です。交差点を走り抜けないこと、並走しないこと。守ってください。地域の方々も大変心配してくださっています。

また、学習・進路のこと、部活動のこと、友人や家族のことなどで、不安や悩みを抱えていたり、個人的に様々なストレスを感じていたりする人もいるのではないでしょうか。明日から始まる夏休み期間中に、不安や悩み、ストレス等を感じたら、一人で抱え込まずに遠慮なく学校に連絡し、担任の先生や部活動顧問の先生、養護教諭や信頼できる先生などに相談してください。ただし、先生方と LINE など、SNS でのやりとりは禁止されています。classroom や電話でアポをとり、直接会って相談する、または電話で相談するのがよいでしょう。もちろん校長室に来ていただいても構いませんし、配付された相談窓口紹介カードに記載されている相談窓口に電話で相談するのも有効な手段です。先生方をはじめ、みなさんの周囲の人達は必ず力になります。そして、きっと悩みや不安を解決するためのヒントが見つかるはずです。一人で抱え込まないことが重要です。遠慮なく相談してください。

来週は「ともに生きる社会かながわ推進週間」です。６年前の７月 26 日、県立の障害者支援施設である「津久井やまゆり園」において、19 名もの方々の尊い命が奪われる事件が起きたことによって定められたものです。このような事件が二度と繰り返されないよう、「すべての人のいのちを大切に」し、「差別や偏見のない」「誰もが尊重される」社会をつくることを理念とした「ともに生きる社会かながわ憲章」が神奈川県では定められています。

この夏休み、自分の学習を振り返ること、そしていのちを大切に、事故なく健康で有意義に過ごしてください。夏休み明けに、また元気な顔で会いましょう。